

## 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	姫路医療生協	代表者	西村 哲範	法人・事業所の特徴	小規模多機能ホームの理念である「一人ひとりに寄り添う 地域に寄り添う」を大切に最後まで住み慣れた地域で自分らしく過ごせるように訪問 通所 宿泊を柔軟に組み合わせ在宅生活を支援していきます。
事業所名	小規模多機能ホーム ふるさと	管理者	中井 麻美		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	2人	人	人	1人	2人	2人	人	7人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	申請・報告を確実に行之、利用者主体の視点で意見交換し多様な考えを共有する。	定期的に評価・振り返りを実施。事例検討を取り入れたことで、利用者視点での意見が増えケアの見直しに繋がった。	利用者視点での意見が増えてきたが、個々の判断に差があり、根拠の明確化が課題。	事例検討を継続し、判断根拠を共有する仕組みを強化する。職員間で評価基準の統一を図る。
B. 事業所のしつらえ・環境	居室・共有スペースの環境整備を行い、安全に過ごせる空間づくりを行う。	見守り体制の強化や環境整備を行い事故予防に繋がった。利用者様が安心して過ごせる時間が増えた。	安全面は向上したが、利用者個々の生活スタイルに応じた環境配慮は不十分。	安全性に加え、個別性を重視した環境づくりを行い、より落ち着いて過ごせる空間を整備する。
C. 事業所と地域のかかわり	地域との関りを持ち、行事や交流に参加する。	地域行事への参加は、一部実施できたが継続的な関係づくりには至らなかった。	関わりが単発に留まり、事業所の存在・理解が十分に広がっていない。地域資源を十分に活用して欲しい。	地域交流を継続的に行之、利用者様が役割を持てる関係づくりを進める。ボランティア受け入れも検討する。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	送迎時などに地域住民へ挨拶や声かけを行い、協力関係を築く。	挨拶や声かけを継続し、顔なじみの関係は一部構築できた。	関係性は出来つつあるが、支援に繋がるまでの関係性には至っていない。	継続的な関わりを強化し、地域住民が安心して協力できる関係性づくりに繋げる。
E. 運営推進会議を活かした取組み	地域住民や関係者に事業所を理解してもらうため、会議を実施し情報共有を行う。	定期的に会議を開催し、事業所の状況を報告。情報共有の場として機能した。	報告中心となり、意見を運営に反映する仕組みが弱い。	会議で出た意見を具体的な改善に繋げる仕組みを整え、透明性の高い運営を行う。
F. 事業所の防災・災害対策	定期的に訓練を実施し、避難経路や手順の確認を行う。	避難訓練やAED研修を実施し、基本的な対応の理解が進んだ。	実践的な対応力や地域との連携が不十分であり、非常時対応に不安が残る。	地域と連携した防災訓練を計画し、実践的な対応力の向上を図る。

法人名	姫路医療生協
事業所名	小規模多機能ホーム ふるさと

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2025年12月27日(18:00～18:30)
1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー	中井、黒田、濱谷、有本、中村

## ◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	5人	6人	3人	15人

前回の改善計画	利用者のカルテ・ケアプランを休憩室にまとめて設置し、職員がいつでも把握できるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	利用者のカルテやケアプランを休憩室に置くことができていない。

## ◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	11	3		15
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?		15			15
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	5	8	1	1	15
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	4	10	1		15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新しい利用者が来られた時には、安心して頂けるよう、積極的に声掛けをしている・必要な情報収集ができています・申し送りの時に必要な事を伝えている・利用者の急な変化に対応できている・居室、送迎時に利用者とは話をするようにしている・安心して頂ける様、笑顔で会話を心がけている</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・急な利用もあり、アセスメントシート目を通していないことがある・ケアの手順にばらつきがある</li> <li>・目を通す時間がなく、ケアプランは細かく把握できていない・「今まで介護サービスを受けたことがなく全く情報がない」という理由で最低限の情報しかない利用者もあり、把握できていないことがある</li> <li>・利用者ごとのリスクや背景を読み込む姿勢が不足し、対応できていないため、声掛けや関わりが単調で配慮が不足している</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・アセスメントシートに情報をどんどん書き入れ、共有していく。</li> <li>・ケアプランを見る時間を作る、お互いに声かけをしていく。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2025年12月27日(18:00～18:30)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 中井、黒田、濱谷、有本、中村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	11人	2人	1人	15人

前回の改善計画	時間が空いている時やイベント・行事の時に、利用者の隣に座り話をする時間を作る。またそれを継続できるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	おやつ時間に隣に座り、話をする時間を作るようにしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?		6	8	1	15
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		6	8	1	15
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		7	7	1	15
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		7	7	1	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・利用者の横に座り、話す時間を作っている・利用者様の話を聞く姿勢はあり、コミュニケーションは保たれている・その人が何を望んでいるかという視点は持とうとしている・不穏になられた方には環境調整を行い、落ち着いてもらえるようにしている・その場その場の訴えには対応できている・利用者に関わり、気付いたことは他職員と共有できている・利用者と一緒に関わる時間を大切にしている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・作業を優先しており、関わる時間が後回しになっているため、利用者の「やりたい」を深く掘り下げ聞き取りが不足しており、表面的な会話で終わっている・本人の「～したい」を自分から聞き出す力が不足しており、利用者様の小さな願いごとを拾う視点が弱い・声掛けが形だけになり、本人の意欲を引き出す働きかけが不足している・朝礼や部会等の場で確認や話し合いができておらず、本人の目標の理解と把握が出来ていない・業務に追われサービス計画書が読めていないため、利用者の目標等が把握できていない	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・15時のおやつ時間に隣に座り、関わる時間を作っていくところから始める。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2025年12月27日(18:00～18:30)

3. 日常生活の支援

メンバー 中井、黒田、濱谷、有本、中村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	12人	1人	1人	15人

前回の改善計画	目指す目標を再度、職員と共有し理解する。 例：入浴時のリフト浴では、リフトの椅子を外し手すりがある場所まで移動し洗身して頂く。浴槽に浸かる際に椅子をくっつける。
前回の改善計画に対する取組み結果	利用者に合わせた関わり、対応を心掛けている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし」が10個以上把握できていますか?		4	10	1	15
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	3	10	2		15
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		11	4		15
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	5	8	2		15
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	2	11	2		15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・本人の様子や体調変化など、小さな変化でも情報共有することができている・体調変化等の共有に対して、指示や対応を確認できている・不安や不満に感じていることがあれば、話を聞くようにしている・個々の利用者のニーズや状況に合わせて、その都度柔軟に対応できている・ADLや体調に応じた介助方法や支援を変更することができている・顔色、表情の変化に気付けるよう意識している・基本的な介助はできている
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・情報が無く、本人の「以前の暮らし」が10個以上把握することができていない・生活歴の把握ができていない・利用者家族とのコミュニケーションを十分にとる時間が無く、利用者からの情報だけでは限界もあり、把握できていない・利用者のペースではなく、職員のペース優先になっている・時間を優先してしまい、時間をかけての関わりがあまりできていない・部会ですら少人数しかそろわず、ゆっくり話す時間がない・他職種へ報告すべき内容の判断が甘く、共有が遅れがち・手順の理解が浅く、介助動作に一貫性が無くムラが目立つ・職員のスキルの差が大きい
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ・送迎時のコミュニケーションを図る。本人の過ごし方を伝える事で自宅での本人の過ごし方を家族から聞く事ができるかもしれない。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2025年12月27日(18:00～18:30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 中井、黒田、濱谷、有本、中村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	9人	3人	1人	15人

前回の改善計画  
コロナ等で中断していた外出レクや地域の行事に参加できるところからしていく。  
お花見に行ったり、病院のイベントに参加できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		9	6		15
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?		11	4		15
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	6	7	1	15
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		2	8	5	15

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
・本人の話の中で人間関係や生活環境の把握はできている。  
・送迎時など、ご家族に会った際、自宅での様子を聞くようにしている。  
・生活スタイルをスタッフ間で共有している。  
・地域の祭りへの参加ができている。  
・外出レクは出来ている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
・関わる機会がなく、民生委員が誰なのかどんな地域資源があるのか把握できていない。  
・ヘルパーに入る所以外は自宅での生活の様子が分かりづらく、生活の把握ができていない。  
・地域との連携情報を十分に収集できておらず、外出機会の提出が弱い。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
・外出レクや地域の行事に参加の機会を増やす。(月1回目標)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2025年12月27日(18:00～18:30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 中井、黒田、濱谷、有本、中村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	4人	8人	2人	1人	15人

前回の改善計画	勉強会などを通して、認知症などの様々な病状について知り、学びを深め職員全体の知識を向上できるようにする。他事業所に行き、日々の業務内容について知りそれを自事業所で共有する。
前回の改善計画に対する取組み結果	勉強会を通して、認知症理解を深める事ができたが、他職員全員に共有はできていない所もある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		8	5	2	15
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	3	11	1		15
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	3	11	1		15
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	3	12			15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・利用者の変化はすぐに上司に報告し、管理日誌に記入し共有している。</li><li>・認知症の勉強は個人でも勉強会でも出来ている。</li><li>・その日によって、本人の状態やニーズは異なるがそれに合わせて対応することが出来ている。</li></ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・利用者本人の思いよりも家族の思いを優先している現実がある。</li><li>・「報連相」があまり出来ていない部分があり、記録に残したり情報を共有したりすることがあまりできていない。</li><li>・地域の資源の内容をよく分かっておらず、支援出来ていない。</li><li>・勉強したことが生かされておらず、職員の対応に差がある。</li><li>・共有しているが統一出来ていない。</li></ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・「報・連・相」の徹底、記録に残す、「知らなかった」ということがないようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2025年12月27日(18:00～18:30)

6. 連携・協働

メンバー 中井、黒田、濱谷、有本、中村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	2人	8人	4人	15人

前回の改善計画	地域の掲示板を拝見し、どんなことをされているのか知る必要がある。それを踏まえて、地域の行事に参加していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	利用委員会等で、地域のイベント情報を聞くことができ、参加できる所には参加できている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?		5	2	8	15
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	2	2	2	9	15
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?		5	3	7	15
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	1	4	5	5	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>地域の祭りに参加する事ができた。</li><li>地域行事が自治会情報をつかみ、参加できそうな時は参加している。</li><li>地域のボランティアを招いて、レクリエーションを行えた</li><li>マルシェに利用者と参加できた。</li><li>小学生の集合場所として駐車スペースを提供している</li><li>地域の組合員に畑を提供し交流している。</li></ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>事業所に来てもらえるような繋がり、環境作りが出来ておらず子供が事業所に来ることがほとんどない</li><li>地域資源の情報が少なく参加できていない。</li><li>会議に参加する機会がなく参加出来ていない</li><li>施設側からの働きかけが少なくボランティアの受け入れはあまりできていない。</li><li>地域の方と関わる機会がなく、行事なども分からない。</li></ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"><li>運営推進会議で知った地域の行事に積極的に参加する。</li></ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2025年12月27日(18:00～18:30)

7. 運営

メンバー 中井、黒田、濱谷、有本、中村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	11人	3人	人	15人

前回の改善計画	理念を再度確認し、苦情やクレームに対して職員1人1人が真摯に受け止め、良いサービスを提供できるようにする。コロナ等でなかなかできずにいた地域との関わりを再開する。
前回の改善計画に対する取組み結果	苦情、クレームを受け止め、再発防止に努めている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	1	7	6	1	15
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3	11		1	15
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	8	4	1	15
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1	6	5	3	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>地域からの要請や苦情については可能な限り誠意をもって答えるよう努力している。</li><li>家族からのクレームに対してはそれに応じて柔軟な対応が行えている。</li><li>苦情やクレームが出ないようサービス提供に努めている。</li></ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>地域を巻き込んだ取り組みを実施する体制が整っておらず地域との関わりが十分再開できていない。</li><li>どことどのような関わりを持って良いのか分からない。</li><li>発言が間違っていたらどうしようという不安があり、部会等で自分の意見を伝える事ができていない。</li><li>失敗したくない気持ちがあり、無難にやり過ごす方向に意識が向いている。</li></ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"><li>部会で自分の意見を言えるような環境作りをする。</li><li>失敗したこと、上手くいったことを共有していき、実践していく。</li></ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2025年12月27日(18:00～18:30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 中井、黒田、濱谷、有本、中村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	6人	5人	4人	15人

前回の改善計画	資格取得できる機会があれば参加する。また研修なども参加していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	職員研修には参加できている。その他の研修にはなかなか参加できていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	3	8	2	2	15
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	4	5	5	15
③	地域連絡会に参加していますか	1	2	2	10	15
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか		9	3	3	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・ホール見守り強化やセンサーマット、ネオスケアを活用しリスクマネジメントに努めている。</li><li>・職員研修への参加ができている。</li><li>・資格取得やスキルアップのための研修に参加できている。</li><li>・運営推進委員会、利用委員会に参加できている。</li></ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・資格、スキルアップの研修には参加できていない。</li><li>・資格取得は考えていない為参加できていない。</li><li>・研修には参加できているが学んだ内容を現場全体に広げるための提案や発言ができていない。</li><li>・研修内容を現場全体に落とし込むための時間が十分に確保できていない。</li><li>・受けたい研修がなく参加していない。</li></ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"><li>・研修で得た知識、情報を会議等で共有する。</li></ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2025年12月27日(18:00～18:30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 中井、黒田、濱谷、有本、中村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	12人	1人	人	15人

前回の改善計画	利用者に具体的に伝えるようにする。 身体拘束に関して再度考え、すぐ改善できるものはしていく。 利用者のプライバシーについて考え、改善出来る所は工夫し対策する。
前回の改善計画に対する取組み結果	身体拘束、プライバシーに配慮した関わりを意識している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	10	5			15
②	虐待は行われていない	10	5			15
③	プライバシーが守られている	4	10	1		15
④	必要な方に成年後見制度を活用している	6	8	1		15
⑤	適正な個人情報の管理ができている	5	9	1		15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・プライバシーに配慮した声掛け、環境作りを意識して行えている・個別性に合わせた関わり方ができている・個人情報漏らさないようにしている・身体拘束や虐待についての研修や勉強会に参加し、予防に努められている
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・「ちょっと待って」を言い過ぎている・プライバシーへの配慮が後回しになってしまうことがあり、プライバシー確保が場面によって徹底できていない・プライバシーになる事を判断できず、声が大きくなっていることがあり、話をしてしまうことがある・トイレの仕切りがドアではなく、カーテンの為開けっぱなしになっていることがある・
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 「ちょっと待って」を工夫した声かけをする。何がプライバシーに当たるか考えながら接する。
---------------	---